

かがや  
**キラリ燦く職場づくり研究会 2022**

研究会が2年ぶりに復活しました！！ 参加者募集のお知らせです！

今年度の「キラリ燦く職場づくり研究会 2022」は、「労働安全衛生法の改正」と「営業秘密の管理」についての研究を進めます。

「キラリ燦く職場づくり研究会」は、雇用社会における人事労務管理について調査・研究することを目的に、2002年から多岐にわたるテーマに取り組んできました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の先が見えない中、経済活動が再開されつつあり、企業が注意しておかなければならない「労働安全衛生法の改正」と「営業秘密の管理」について研究を進めます。

企業規模や業種に関わらず、危険・有害性がある化学物質を扱う場合は、労働安全衛生法改正（政省令改正）により、「化学物質管理者」の選任が義務化となりました。直近では、まずはラベル・SDSの交付対象物質が236物質ほど増え、今後、数年かけて約2,900物質に規制の拡大が予定されています。B to B取引における法令遵守上、ラベル・SDSの理解がより求められます。

また今後の企業活動には、「不正競争防止法」など情報漏洩等の管理の徹底がこれまで以上に求められています。

不正競争防止法は企業の営業秘密を守るための法律です。そのために必要なルールを具体的に勉強することが必須となってきました。

（独）労働者健康安全機構、青森警察本部の講師から、具体事例などを交えながら講義していただきます。

企業の経営者、人事担当者、総務担当者等多数の皆様のご参加をお待ちしております。

☆日 時 令和4年10月17日（月） 14:00～16:30

☆場 所 アラスカ 3階「エメラルド」  
青森市新町1丁目11-22 TEL:017-723-2233

☆内 容 第1部「営業秘密侵害事犯について」14:10～14:30

1. 営業秘密侵害事犯とは
2. 営業秘密侵害事犯の検挙状況
3. 相談からみる課題
4. 被害にあわないために～対処要領～

講師：青森県青森警察本部 生活安全部 生活保安課  
指導係課長補佐 警部 石岡 譲 氏

定員：50名

（休憩）14:35～14:45

第2部「化学物質管理の大転換 ～法令準拠型から自律的な管理へ

ー背景・自律的な管理の概要・事業者の役割ー」14:45～16:15

講師：（独）労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所  
化学物質管理情報研究センター長 城内 博 氏

※厚生労働省 安全衛生分科会長

職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会座長

☆参加費 無 料

☆申込み 令和4年10月13日（木）までに申込書にご記入の上、  
工業会事務局宛にFAX又はメールにてお申込みください。

<お問合せ・申込先> 一般社団法人青森県工業会 花松・三上・森嶋

〒030-0801 青森市新町2-4-1

TEL 017-721-3860 Fax 017-723-1243 E-mail [info@aia-aomori.or.jp](mailto:info@aia-aomori.or.jp)

主催：一般社団法人青森県工業会

共催：青森県中小企業団体中央会

申込先：(一社) 青森県工業会事務局

〒030-0801 青森市新町 2-4-1

FAX：017-723-1243 (TEL：017-721-3860)

E-mail：[info@aia-aomori.or.jp](mailto:info@aia-aomori.or.jp)

申込締切

令和4年10月13日(木)

## 「キラリ燦く職場づくり研究会 2022」(10/17) 参加申込書

会社名・団体名

TEL： ( )

E-mail：

所属部署・役職	氏名

### 第1部講師 石岡 譲 氏 略歴

#### 【学歴・職歴】

青森県立青森高等学校卒業

弘前大学教育学部卒業

青森県警察官拝命

2022年～青森県警察本部生活安全部生活保安課指導係勤務

#### 【現活動】

金融事犯・環境事犯・消費者被害事犯・保健衛生事犯等の諸法令を中心とした生活経済事件の捜査に従事

○ 営業秘密保護対策官

○ 生活経済事犯技能指導官

○ 人身取引・外国人雇用関係担当官

### 第2部講師 城内 博 氏 略歴

#### 【学歴・職歴】

1970年 岩手県立宮古高等学校卒業

1978年 早稲田大学大学院理工学研究科応用化学専攻博士課程前期修了

1985年 秋田大学医学部卒業

1985年 労働省産業医学総合研究所勤務

2002年 同上 退職

2002年 日本大学理工学部 勤務(教授)

2020年 日本大学理工学部 定年退職

2020年 労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター勤務

#### 【社会的活動】

国際連合経済社会理事会「化学品の分類および表示に関する世界調和システム(GHS)専門家小委員会」委員  
(2001年～現在、2008年から日本代表団長)

厚生労働省 労働政策審議会 安全衛生分科会 委員(2013年～2018年、2019年から分科会長)

厚生労働省 職場における化学物質管理の今後のあり方に関する検討会 座長(2019年～2021年)

日本産業規格 GHS 関連 JIS 原案作成委員会 委員長(2015年～2018年)など

#### 【執筆等】

化学物質とどうつきあうか—管理のすすめ方—、中央労働災害防止協会、2009

目で見える職業病と労働環境、中央労働災害防止協会、2011

産業保健マニュアル、(化学物質の表示制度)273-276頁、南山堂、2013

化学便覧 応用化学編 第7版、2.4.3 化学物質の危険有害性の分類と表示 156-160頁、丸善、2014

改訂建築物の環境衛生管理、(上巻)309-315頁、日本建築衛生管理教育センター、2015

産業医の職務 Q&A 第10版、356-359、産業医学振興財団、2014

はじめようリスクアセスメント 実践職場の化学品管理、化学工業日報社、2016

GHS 分類演習改訂版—GHS が分類できる人材育成へ—、化学工業日報社、2019 など